



令和4年度 保護者・生徒・地域の皆さんへ
長野高等学校 学校長だより
(「学校長だより」はホームページにも掲載しています。)

令和4年
No15
12月23日(金)

「学級閉鎖」(新型コロナウイルス感染症)の基準が緩和、次なるステージへ。

12月1日付教育長通知で「学級閉鎖」の基準が以下のように変更されています。

欠席者の割合が概ね20%となった場合

ただし、少人数の学級については、同一の学級において概ね20%の児童生徒等の感染が確認された場合であっても、その間で感染経路に関連がない場合や学級内の他の児童生徒等に感染が広がっていないおそれがない場合は、必ずしも学級閉鎖を行う必要はない。
(上記の20%の中にコロナによる陽性者がいる、という条件です)

このような緩和により、今後はコロナによる「学級閉鎖」はそれほど起きないと思われます。この感染症の対応が始まった令和2年2月から3年近くが経過しようとしています。その間、流行株の変化・ワクチン開発と接種・処方薬の開発等、医療分野での対策や変化がありました。その結果、現在では政府も感染症法上の分類も「2類相当」からの変更を検討し始めていますし、実際に行動制限を行わない状況となっています。また、私たちの受け止めも、この感染症が始まった当初のような状況から大きく変化してきています。もともと本校としては、コロナ禍にありながらも従前とできるだけ同じ教育活動ができる方法を模索してきましたが、現在に至ってはポストコロナに向かい、この3年間の対応を軌道修正すべき時に差し掛かっていると思われます。例えば、健康チェックは「発熱等のコロナの症状」のみに絞りこむ、出席停止を「陽性、濃厚接触、発熱」に限定する、などが考えられます。また学校行事も従前のスタイルに戻す等のほか、この間に得たスキルとしてオンラインやICTの活用は今後も研究を進めて行く、など次のステージに向けて考えていきたいと思われます。

北信越大会「優勝」・「出場」等、生徒の皆さんの活躍が続きます。



弓道班が11月18～19日に新潟県で開催さ



れた北信越弓道新人大会で**女子団体優勝！男子団体3位**となりました。凄いですね。素晴らしい成果です。女子団体は技能優秀賞も受賞して、記念品『射根』を頂きました。

羽球班2年小淵彩乃さんが12月1～3日に岡谷市で開催された長野県新人大会で**個人対抗シングルス3位**となり、**北信越大会へ出場**することになりました。おめでとうございます。顧問の小林先生「大会が研修旅行直前で練習時間がとれない中、大会の試合をする中で、修正しながら力を発揮してくれるなど対応力が凄かったです。今後ももっと力をつけて活躍が期待できると思われます。」





剣道班が11月19～20日に佐久市の県立武道館で開催された長野県新人大会で女子団体4位となり、北信越大会に出場することになりました。おめでとうございます。顧問の市村先生「女子団体は佐久長聖・松商学園・長野日大の私学3校が強いのですが、今回は佐久長聖とは互角の戦いで代表戦までもつれる内容でした。北信越出場は31年振りということで本校としては素晴らしい結果です。」

県教委主催の海外研修「信州つばさプロジェクト」3種類の通知が来ています。

1 SDGS探究コース（カンボジア）

- (1) 目的：カンボジアでのフィールドワークを通じて歴史・文化に触れ、戦争や内戦が教育に与えた影響について学び、2030年の社会の方向性を考えるSDGSの要素への理解を深める。
- (2) 実施時期、募集人員：令和5年3月上旬～中旬の7日間、15名
- (3) 費用：約20万円県が負担し約15万円自己負担
- (4) 申請期限：学校を通じて県教委に申し込み。1月17日（火）締切。
- (5) その他、申込条件や詳細についてはクラス掲示の書面を必ず確認してください。

2 グローバル・インターンシップコース（マレーシア）

- (1) 目的：経済発展が著しいマレーシアで、長野県を拠点にしながらもグローバルに展開する企業等でのインターンシップを通して国際感覚を養い、グローバル時代の経済を体感する。また現地の高校生や大学生と交流する体験を通じて、多民族国家マレーシアでの異文化コミュニケーション力を養う。
- (2)、(3)、(4)、(5)は同上



3 高校生海外留学支援制度

- (1) 概要：留学を希望し、明確な目的と意志を持つ生徒等を対象として、申請に基づき、審査・選考し、留学費用の一部を支援する。
- (2) 応募分野・支援予定人数：個人短期留学（7日以上43日以下）、20名を予定
- (3) 留学計画の要件：2023年3月31日までの間に留学を終了し、県教委まで報告書を提出等。
- (4) 支援額：地域と期間と授業料状況によって異なります。（32,000～320,000円）
- (5) 申込期間：学校を通じて県教委に申し込み。1月17日（火）締切。
- (6) その他、申込条件や詳細についてはクラス掲示の書面を必ず確認してください。

コロナ対応の一つとして、「廊下に網戸」と「クリーナ」を設置しました。

県では「学校等における感染症対策等支援事業」により各校が感染対策を行う支援を実施しています。今年、本校では、今まで設置されていなかった中庭に面する廊下の窓に網戸を設置しました。ただし、予算の関係があるのですべての窓、というわけではなく、教室の前後の2か所の出入り口に面している廊下の窓（1階～3階）という限定です。感染防止対策の第一は換気です。

また、洋式トイレで便座に座る際に、除菌のために使用するクリーナを壁に設置しましたので、ご利用ください。

